

## 『僕』

作詞 J'Soul (浅羽一)

もしも空気が水であったなら  
人は誰も泳げるようになっていたのか  
それでも僕は溺れてしまうのか  
もしも雨が毒であったなら  
人は誰でも死なない体を手に入れたのか  
それとも僕は喉を焼かれてしまうのか

例えこの世がどうなろうと 僕が僕のままであるのなら  
例えこの世が何処へ行こうと 僕が僕でしかないのなら  
例えどの世に落とされようと 僕は僕を生きなければ…

運命なんて便利な保険に  
愛情を操られる日々こそが幸せと  
どうして僕は諦められぬのか  
錯覚なんて言い訳を並べ  
出会いと別れの価値を書き替える正しさを  
どうやら僕は認めてしまえないらしい

今から常識を詰め込み 僕が僕を止めたとしたら  
今から正論を信じ込み 僕が僕から離れたなら  
今さら全てを否定したまま 僕は僕を生きられるのか…

偉<sup>い</sup>そうなことばかり語る口は 安物の味しか知らない現実で  
宝石の代わりに夢を飾った指輪なんて 所詮はただのジャンク品だけど

例えこの世がどうなろうと 僕が僕のままであるのなら  
例えこの世が何処へ行こうと 僕が僕でしかないのなら  
例えどの世に落とされようと 僕は僕を生きていたい

僕は僕を生きていたい